

2020年

新年のご挨拶



高森町長
草村 大成

輝かしい新年を迎えて

新年明けまして、おめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日ごろより町政の運営に深いご理解と温かいご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

「令和」という新しい時代を迎えた昨年は、南阿蘇地域においては、俵山トンネルルート全線の開通や南阿蘇鉄道の令和4年度末の全線復旧工事完了、そしてその夏の運行再開見込みが公表されるなど、町民の皆さまも熊本地震からの復旧・復興を実感できる1年であったかと思えます。

高森町では3つの協定を締結し、新たな取組みを始めました。1つ目は株式会社ローソンとの「買い物環境向上に対する連携協定」により、町内の買い物が不便な地域での移動販売を開始しました。2つ目は、「日本で最も美しい村連合」に共に加盟している南小国町との包括連携協定により、両町の豊富な地域資源等の特性を活かしたイベントや情報発信など、幅広い分野での連携を始めました。

3つ目は株式会社コアミックスとの「エンターテインメント業界と連携したまちづくりと地域の産業創出の共同事業実施に関する協定」の締結です。この協定により、インバウンドやクリエイターの受入れなど、雇用や人口増加につながるいくつかの新しい産業を生み出す取り組みを進めて参ります。

本年も将来の子どもたちに「誇れる高森町」を目指し、全力で邁進して参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆さま方のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。



高森町議会議長
後藤 三治

飛躍の年に

新年、明けましておめでとうございます。

町民の皆様方におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと、高森町議会を代表いたしまして、心よりお慶び申し上げます。

昨年は、私たち国民にとりまして、何度とは経験することのできない記憶に残る1年であったと感じております。平成最後の高森町議会議員選挙で議員に就任し、同時に元号も令和となりました。この節目に違わぬ責任と重圧を感じております。

さて、高森町では、平成28年4月に発生した熊本地震からの創造的復興を目指し、事業を進めております。

本年度中に阿蘇大橋や国道57号線は全線開通の見込みで、残すは南阿蘇鉄道と高森駅周辺整備事業となります。町民の皆様方に親しんでいただける憩いの場となるよう、利便性の良い鉄道となるよう、十分な協議を行って参ります。町民の皆様方には、これまで同様のご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、令和2年が高森町民の皆様方にとって、幸多き年となりますことを心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶いたします。

高森町議会

副議長 牛嶋 津世志

佐伯 金也

田上 更生

本田 生一

立山 広滋

芹口 誓彰

後藤 清治

津留 智幸

後藤 巖